

北見方面本部長からの メッセージ

犯罪や事故のない安心して暮らせるオホーツク地域をめざして！

先月は、「春の地域安全運動」に伴う各種活動におきまして、関係機関・団体の皆様に多大なる御協力をいただき、誠にありがとうございました。

北見方面の交通事故状況は、5月26日に自転車利用の小学生が重傷となる事故、28日には正面衝突による交通死亡事故が発生し、大変厳しい情勢であります。

また、これからの本格的な観光・行楽シーズンを迎え、子供たちの活動範囲が広がり、自転車利用者の増加が見込まれるとともに、速度の出し過ぎや居眠り運転、うっかりぼんやり等による重大事故の発生が危惧されるところであります。

皆様が交通事故に遭わない・起こさないよう、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に心掛けていただくようお願いします。



H30. 5. 9 平成30年春 犯罪のない安全安心北見ミント大会

❖ 夏山遭難の防止

夏山シーズンが到来し、日本百名山の「羅臼岳」、「斜里岳」を有する北見方面管内にも多くの登山者の方が訪れることと思います。

山岳遭難を未然に防止するため、次の点に注意して下さい。

- 登山に無理は禁物です。

登山技術、体力、経験に応じた山を選び、無理のないゆとりある計画を立てましょう。

- 登山計画書は万が一の時の「あなたを守る命綱」です。

必ず作成し家族や職場のほか、最寄りの警察署や交番・駐在所にも提出しましょう。

- 単独登山は急なアクシデントに対応出来ないことがあります。

経験豊富なリーダーのもと、パーティーを組んでの登山に努めましょう。

- 夏山でも山の天候は急変することがあります。

気象状況を絶えず確認して天候悪化の時は、登山計画の中止若しくは迅速に下山をしましょう。

- 装備の不備や食料の不足が生死を分けることもあります。
防寒具、雨衣、食料、水など万全な装備と食料を確実に準備しましょう。
- 緊急時の連絡手段の確保も重要です。
無線機・携帯電話などを携行し、GPS機能操作にも慣れておきましょう。
- 山はヒグマの生息地でもあります。
熊鈴・ホイッスルなどで音を出して、人の存在や接近を知らせながら歩きましょう。

登山者のみなさん、安全で楽しい登山をお願いします。

❖ 薬物乱用の防止

毎年6月26日は、国際麻薬乱用撲滅デーです。

これに呼応して薬物の「ダメ。ゼッタイ」を普及する啓発活動が実施されます。覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、人間らしい生活を営むことができなくなります。

一度だけという好奇心や遊びのつもりでも、薬物の強い依存性によって、自分の意思では止めることができなくなるのです。

また、幻覚や妄想による殺人事件や、薬物の購入代金欲しさによる強盗事件などを犯したり、重大な交通事故を引き起こしたりするなど、乱用者本人のみならず、周囲の人、さらには社会全体に対しても取り返しのつかない被害を及ぼしかねません。

当方面本部管内には野生の大麻草が自生している地区が多くあることから、関係機関と連携して自生大麻の除去活動を推進しています。

大麻汚染の拡大を阻止するためにも、大麻草の群生地を知っている方は警察へ通報をお願いします。

平成30年6月1日

北海道警察北見方面本部長 安部 雅弘